

問1 旧石器時代の日本の様子について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 日本が大陸と陸続きになっていました。 2. 1万年よりも新しく始まった時代でした。 3. 今から約2000年前の時代でした。 4. 日本は今と同じように海に囲まれた島国でした。

問2 604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりは何ですか。

1. 墾田永年私財法 2. 大宝律令 3. 冠位十二階 4. 十七条の憲法

問3 大仙古墳のような巨大な古墳がつくられた主な理由として、もっとも適切なものはどれですか。

1. みんなが自由に出入りできる公園にするため 2. 大和政権の大王の強大な権力を示すため 3. 外国からの敵を防ぐためのとりでにするため 4. 当時のお金持ちが別荘として使うため

問4 中国や朝鮮半島から日本に移り住んだ人々（渡来人）が、日本に伝えた技術や文化として正しいものはどれですか。

1. 青銅器や鉄器を輸入する技術 2. 竪穴住居や高床倉庫を建てる技術 3. 米づくりや養蚕、鍛冶の技術 4. 埴輪や土偶を作る技術

問5 奈良時代に、聖武天皇の命令によって「国ごとに建設」されることになった寺院の名前は何かですか。

1. 法隆寺 2. 東大寺 3. 唐招提寺 4. 国分寺

問6 聖武天皇が、全国の国ごとに「国分寺」を建てるよう命じた一番の目的は何ですか。

1. 大きな都を作るための労働力を集めるため 2. 他の国との貿易を盛んにするため 3. 新しい漢字や文化を広めるため 4. 仏教の力で国を安定させるため

問7 1159年におこった戦いで、勝利した平清盛を中心とする平氏が、藤原氏にかわって政治の実権をにぎるきっかけとなった出来事は何かですか。

1. 応仁の乱 2. 平治の乱 3. 壬申の乱 4. 承久の乱

問8 平安時代にえがかれた「大和絵」は、どのようなものを題材にしていますか。

1. 日本の自然 2. 武士の戦い 3. 仏教の神様 4. 中国の歴史

問9 鑑真が日本で仏教を教えるために建てた、奈良にあるお寺の名前は何かでしょう。

1. 唐招提寺 2. 清水寺 3. 法隆寺 4. 東大寺

問10 縄文時代の人々が暮らしていた「竪穴住居」は、どのようなつくりをしていますか。

1. 地面より高いところに床をつくった。 2. 柱を使わずに土だけでつくった。 3. 石を積み上げて壁をつくった。 4. 地面をほって柱を立ててつくった。

問11 古墳時代に大和朝廷の王であった「大王」は、のちにどのような立場の人にあたりますか。

1. 首相 2. 将軍 3. 執権 4. 天皇

問12 推古天皇を助ける摂政となり、豪族の蘇我氏と協力して、天皇を中心とする新しい国づくりを進めようとした人物はだれですか。

1. 小野妹子 2. 中臣鎌足 3. 中大兄皇子 4. 聖徳太子

問13 平安時代の貴族のやしきで、びょうぶやふすまに日本の自然を題材にしてえがかれた絵を何といいますか。

1. 水墨画 2. 大和絵 3. 浮世絵 4. 肖像画

問14 794年に、不安定だった政治を立て直すために京都につくられた都は何ですか。

1. 難波京 2. 平安京 3. 平城京 4. 長岡京

問15 奈良時代に、聖武天皇が仏教の力を使って国を守ろうとして、奈良の都に建てた有名なお寺は何でしょう。

1. 清水寺 2. 法隆寺 3. 東大寺 4. 金閣寺

問16 奈良時代に、中国（唐）から日本へ招かれて仏教の教えを伝えた僧侶はだれでしょう。

1. 鑑真 2. 行基 3. 聖徳太子 4. 最澄

問17 平清盛が広島県廿日市市にある世界遺産の厳島神社をあつく信仰したのは、この神社をどのような存在としてあがめていたからですか。

1. 朝廷の守り神 2. 源氏の守り神 3. 外国の守り神 4. 平氏の守り神

問18 縄文土器と比べて薄くて硬いという特徴があり、弥生時代に使われるようになった土器は何ですか。

1. 弥生土器 2. 縄文土器 3. 土偶 4. 埴輪

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 1 日本が大陸と陸続きになっていました。	旧石器時代は今から1万年以上前の時代で、日本は大陸と陸続きになっていました。
問2	答え 4 十七条の憲法	604年に定められた、政治を行う役人の心構えを示したきまりを「十七条の憲法」といいます。
問3	答え 2 大和政権の大王の強大な権力を示すため	これほど巨大な古墳をつくるためには、たくさんの人々を動かす力や、高度な土木技術が必要です。そのため、当時の政治の中心であった大和政権の大王が、自分の力がいかに大きいかを人々に示すために、わざわざ大きな古墳をつくらせたと考えられています。
問4	答え 3 米づくりや養蚕、鍛冶の技術	渡来人は、日本に米づくりや養蚕（カイコを育てて絹糸をとること）、鍛冶（金属を加工すること）などの重要な技術を伝えました。
問5	答え 4 国分寺	聖武天皇が全国に建てるよう命じたのは国分寺です。東大寺は国分寺の総本山として特別な役割を持っていましたが、国分寺という名称自体は、全国各地に建てられた寺院を指す言葉です。
問6	答え 4 仏教の力で国を安定させるため	聖武天皇は、当時の社会が不安定で人々の不安が大きかったことから、仏教の力によって国全体を平和で安定した状態にしようと考えました。そのため、日本各地の「国」ごとに国分寺というお寺を建てることを命じ、仏教を通じた国づくりを進めました。
問7	答え 2 平治の乱	1159年におこった平治の乱で平清盛が勝利したことにより、平氏が政治の実権をにぎるきっかけとなりました。
問8	答え 1 日本の自然	大和絵は、日本の自然を題材にして、貴族のやしきのびょうぶやふすまなどにえががけられました。
問9	答え 1 唐招提寺	鑑真は日本にやってきた後、弟子たちと一緒に唐招提寺を建てました。このお寺は、当時の仏教を学ぶための大切な拠点となり、今の時代までその文化が受け継がれています。
問10	答え 4 地面をほって柱を立ててつくった。	竪穴住居は、地面をほり下げて平らにし、そこに柱を立ててつくられた住居です。
問11	答え 4 天皇	大和朝廷の王である「大王」は、のちの「天皇」にあたる立場の人です。
問12	答え 4 聖徳太子	推古天皇の摂政として、蘇我氏と協力しながら天皇中心の国づくりを目指した人物は聖徳太子です。
問13	答え 2 大和絵	平安時代の貴族のやしきで、びょうぶやふすまに日本の自然を題材にしてえががけられた絵を大和絵といいます。
問14	答え 2 平安京	794年に、不安定だった政治を立て直すために京都につくられた都を平安京といいます。
問15	答え 3 東大寺	聖武天皇は、仏教の力を信じ、国を平和にしようと考えました。その中心として奈良に建てられたのが東大寺であり、そこには巨大な大仏が作られました。国分寺（こくぶんじ）が日本各地に建てられたのとあわせて、奈良時代の仏教を象徴する施設です。
問16	答え 1 鑑真	鑑真は、当時の中国（唐）から、日本人々に仏教の正しい教えやルールを伝えるためにやってきました。何回もの危険な航海を乗り越えて日本にたどり着いたことでも有名です。
問17	答え 4 平氏の守り神	平清盛は、厳島神社を平氏一族の繁栄を願うための「平氏の守り神」としてあつく信仰しました。
問18	答え 1 弥生土器	弥生時代に使われるようになった、縄文土器よりも薄くて硬い土器を弥生土器といいます。